

雇用ニュース

2020年11月



写真提供者：水戸市 水谷 啓一 氏

◇◇ 雇用に関するご相談はハローワークへ！ ◇◇

－ おもな内容 －

- ・ 県内の雇用情勢 2
- ・ 11月は「外国人労働者問題啓発月間」です。外国人雇用はルールを守って適正に 3
- ・ 事業主等の皆様へ「事業内職業能力開発計画」「職業能力開発推進者」をご存じですか？ 4
- ・ キャリア形成サポートセンター（旧ジョブ・カードセンター）を活用して職場の活性化を図りましょう！ 4
- ・ ハロートレーニングを活用して就職やスキルアップにつなげよう！ 5
- ・ 事業主の皆様!! 就職氷河期世代の方々の積極的な採用をお願いします。 6
- ・ ハローワーク便り
 (ハローワーク筑西にて「就職氷河期世代」就職支援セミナーを開催しました！
 「チャレンジいばらき 就職面接会」を開催しました。「ハロートレーニング
 (公的職業訓練) 体験メディアツアー」を開催しました!) 6～7
- ・ 茨城県雇用関係主要指標 8

茨城労働局職業安定部

ホームページアドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

令和2年9月 有効求人倍率 1.19 倍

「県内の雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しており、求人は僅かに増加に転じているものの、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響をより一層注視していく必要がある。」

新規求人の動き

- ① 雇用形態別新規求人数 16,232 人
前年同月比 11.8%減 10 か月連続の減少
- ・フルタイム 9,590 人 前年同月比 10.3%減
 - ・パートタイム 6,642 人 前年同月比 13.7%減
- ② 主要産業別の増減
- 増加: 農,林,漁業(前年同月比 42.3%増)
建設業(同 10.2%増)
- 減少: 不動産業,物品賃貸業(同 42.1%減)
宿泊業,飲食サービス業(同 41.9%減)
生活関連サービス業,娯楽業(同 37.8%減)
情報通信業(同 36.1%減)
卸売業,小売業(同 27.3%減)
サービス業(他に分類されないもの)(同 22.5%減)
製造業(同 20.8%減) 等

新規求職の動き

- ① 雇用形態別新規求職者数 8,153 人
前年同月比 2.4%減 3 か月連続の減少
- ・フルタイム 5,262 人 前年同月比 0.2%減
 - ・パートタイム 2,891 人 前年同月比 6.2%減
- ② 年齢別の状況(常用求職者)
- ・34 歳以下の若年者の申込状況
2,384 人 前年同月比 6.4%減
 - ・60 歳以上の高齢者の申込状況
1,774 人 前年同月比 8.8%増

茨城県の有効求人倍率 全国順位

茨城県 1.19 倍 前月と同水準(全国 9 番目)
全国 1.03 倍 前月に比べて 0.01 ポイント低下

雇用保険取扱状況

雇用保険受給資格決定件数	2,127 件	前年同月比	16.8%増	10 か月連続の増加
雇用保険受給者実人員	10,926 件	前年同月比	45.7%増	13 か月連続の増加
雇用保険被保険者				
資格取得者数	9,095 件	前年同月比	1.0%減	3 か月連続の減少
資格喪失者数	8,670 件	前年同月比	2.5%減	4 か月連続の減少
うち事業主都合離職者数	521 件	前年同月比	30.9%増	3 か月ぶりの増加

(注)雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得る。

11月は「外国人労働者問題啓発月間」

「守ろう雇用、誰もが活躍」

外国人雇用はルールを守って適正に



外国人を雇っている事業主の皆さん、
守るべき雇用ルールについて、いま一度チェックしてみましょう

- 国籍で差別しない公平な採用選考を行っていますか？
- 労働法令を守り、労働・社会保険に入っていますか？
- 日本語教育や生活上・職務上の相談に配慮していますか？
- 安易な解雇はしていませんか？
- 外国人の雇い入れ・離職時に、ハローワークへ雇用状況の届け出を出していますか？

「外国人労働者の雇用管理の改善等に関して事業主が適切に対処するための指針」より

※詳しくは、ハローワーク（公共職業安定所）、都道府県労働局にお問い合わせください。

「事業内職業能力開発計画」 「職業能力開発推進者」をご存知ですか？

～平成30年度より都道府県労働局（助成金窓口）で支援を実施しています～

「職業能力開発促進法」第11条、第12条において、事業主は、雇用する労働者の職業能力の開発・向上が段階的かつ体系的に行われることを促進するため、「事業内職業能力開発計画」を作成するよう努めるとともに、その実施に関する業務を行う「職業能力開発推進者」を選任するよう努めると規定されています。

事業内職業能力開発計画とは

「事業内職業能力開発計画」は、雇用する労働者の職業能力の開発・向上を、段階的かつ体系的に行うために事業主が作成する計画です。

- 計画の作成によって、個々の従業員の職業能力開発について、仕事の種類やレベル別に、「何を身につけたらよいか」「そのためにはどのような学習・訓練を受ければよいか」を整理することができます。
- これらを明らかにして示すことで、企業の経営者や管理者と従業員が能力開発について共通の認識を持ち、目標に向かってこれを進める「道しるべ」となるだけでなく、効果的な職業能力開発を行うことが可能になります。さらに従業員の自発的な学習・訓練の組織意欲が高まることも期待されます。

職業能力開発推進者とは

従業員の職業能力開発を計画的に企画・実行するために、その取組を社内で積極的に推進するキーパーソンが「職業能力開発推進者」です。

- 従業員のキャリア形成を支援し、個々の職業能力を存分に発揮してもらうことは、企業の発展にとって不可欠な要素であり、従業員の職業能力開発を計画的に企画・実行することは大切です。
- 職業能力開発推進者の役割として、以下のようなものがあります。
 - (1) 事業内における職業能力開発計画の作成と実施
 - (2) 企業内での従業員に対する職業能力の開発
 - (3) 国、都道府県、中央職業能力開発協会（各都道府県協会）との連絡等

キャリア形成サポートセンター(旧ジョブ・カードセンター)を活用して職場の活性化を図りましょう！ 茨城労働局 訓練室

今年の4月、ジョブ・カードセンターは、「キャリア形成サポートセンター」に名称を変更し、企業の皆様にさらに充実した支援を行っています。キャリア形成サポートセンターでは、これまでの「ジョブ・カード」の活用支援に加え、「セルフ・キャリアドック(※)」の導入推進により、従業員の自律的なキャリア形成を支援するとともに、企業の組織活性化や生産性の向上に向けたサポートをします。また、キャリア形成サポートセンターではオンラインを活用したセミナーの実施や個別相談を進めています。

※セルフ・キャリアドックとは、定期的なキャリアコンサルティングとキャリア研修などを組み合わせて行う、従業員のキャリア形成を促進・支援する総合的な仕組みのことです。具体的には、若手社員へのキャリアプラン作り、育児・介護など勤務に制約がある社員への家庭と仕事の両立を意識したキャリア形成支援、シニア社員への高齢期を見据えたキャリアの棚卸しと目標再設定支援などが挙げられます。企業にとっても人材の定着や従業員の意識向上を通じた組織活性化が期待されます。

■具体的なサポート内容(無料でサポートを受けることができます)

- ① ジョブ・カードを活用した採用活動や従業員の人材育成などを実施する企業への支援
- ② ジョブ・カードを活用した雇用型訓練の実施企業への支援
- ③ セルフ・キャリアドックの導入支援(相談支援・技術的支援、セミナー・研修など。)
- ④ ジョブ・カードを活用した在職者向けのキャリアコンサルティング
(オンラインでの相談や土曜日・平日夜間の相談も行います)

詳しくはこちらから



キャリア形成サポートセンター 検索

<https://carisapo.mhlw.go.jp/>



あしたを拓く人を創る
厚生労働省 人材開発統括官

11月は、「人材開発促進月間」です。

ハロートレーニングを活用して 就職やスキルアップにつなげよう！

ハロートレーニングとは？



ハロートレーニング（公的職業訓練）とは、雇用保険を受給している求職者を主な対象とする公共職業訓練と、雇用保険を受給できない求職者の方が主な対象とする求職者支援訓練の総称です。キャリアアップや希望する職業を実現するために、必要な職業スキルや知識を習得することができる公的な制度です。これから働こうとする方、働く方すべてが対象です。

※受講料は基本的に無料です（テキスト代等除く）。

※在職者や学卒者の方を対象としたハロートレーニングは有料です。

主な訓練コース

離職者訓練：基本的に2～6か月、在職者訓練：2～5日、学卒者訓練：1～2年間の訓練です。

- ◆ OAシステム、介護サービス、医療・調剤事務、介護事務等
- ◆ 不動産ビジネス、パソコン簿記、Webクリエイター、建設人材育成等
- ◆ 調理師、情報メディア、介護福祉、生産CAD、金属加工等
- ◆ 生産管理、シーケンス制御、保全・設備管理、電子回路設計、組み込みシステム設計、ICT等

◆多種多様な訓練分野◆時代のニーズに則したコース◆女性向けコース◆資格取得を目指すコースなど実施しております。

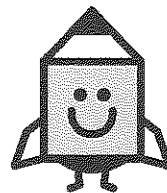
事業主の皆様！！

訓練受講生の積極的な採用をお願いします。

お問い合わせ先

ハローワーク水戸	029-231-6221	ハローワーク常総	0297-22-8609
ハローワーク笠間	0296-72-0252	ハローワーク石岡	0299-26-8141
ハローワーク日立	0294-21-6441	ハローワーク常陸大宮	0295-52-3185
ハローワーク筑西	0296-22-2188	ハローワーク龍ケ崎	0297-60-2727
ハローワーク下妻	0296-43-3737	ハローワーク高萩	0293-22-2549
ハローワーク土浦	029-822-5124	ハローワーク常陸鹿嶋	0299-83-2318
ハローワーク古河	0280-32-0461		

公的職業訓練のキャラクター
「ハロトくん」です！



ハロートレーニング

— 急がば学ば —

ハロートレーニングの概要は、厚生労働省及び茨城労働局ホームページをご覧ください。詳しくは最寄りのハローワークへお気軽にご相談ください。

ハローワーク・茨城労働局 訓練室 TEL029-277-8001

事業主の皆様!!

就職氷河期世代の方々の 積極的な採用をお願いします。

●ご利用いただける助成金について

就職氷河期世代の活躍支援のための、各種助成金などの制度がございます。ぜひ就職氷河期世代の方々の積極的な採用や人材育成をお願いします。

トライアル雇用助成金(一般トライアルコース)	特定求職者雇用開発助成金 (就職氷河期世代安定雇用実現コース)
人材開発支援助成金(特別育成訓練コース)	※厚生労働省では、ここに記載してあるもの以外にも、様々な「助成金」をご用意しています。
キャリアアップ助成金(正社員化コース)	

●就職氷河期世代を対象とした求人募集が可能です。

労働者の募集・採用に当たっては、原則として年齢制限を設けることはできませんが、就職氷河期世代(35歳以上55歳未満)で正社員雇用の機会に恵まれなかった方を対象とする求人募集を可能としております。まずはお近くのハローワークにご相談ください。

お問い合わせ先

ハローワーク水戸	029-231-6221	ハローワーク常総	0297-22-8609
ハローワーク笠間	0296-72-0252	ハローワーク石岡	0299-26-8141
ハローワーク日立	0294-21-6441	ハローワーク常陸大宮	0295-52-3185
ハローワーク筑西	0296-22-2188	ハローワーク龍ケ崎	0297-60-2727
ハローワーク下妻	0296-43-3737	ハローワーク高萩	0293-22-2549
ハローワーク土浦	029-822-5124	ハローワーク常陸鹿嶋	0299-83-2318
ハローワーク古河	0280-32-0461		

概要は、厚生労働省のホームページをご覧ください。⇒



●ハローワーク便り●

「就職氷河期世代」就職支援セミナーを開催しました!



セミナーの様子

ハローワーク筑西は、令和2年10月29日(木)に「就職氷河期世代」就職支援セミナーを開催しました。対象は35歳~54歳の正社員を目指す方で、6名の参加がありました。

氷河期世代向けの支援内容、就職活動前の準備(市場把握、自己理解、企業・仕事研究)、履歴書・経歴書の書き方、面接対策について説明を行い、また、就職活動を行う上で困ったこと等はハローワークでサポートできることを説明しました。

参加者からは、自己理解の作業が一番参考になったという意見をいただきました。

「チャレンジいばらき就職面接会」を開催しました！

茨城労働局は、土浦市及び水戸市の協力を得て、茨城県と茨城県雇用対策協定に基づく「チャレンジいばらき就職面接会」を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、会場内の人数を会場の容積の50%以下かつ最大100名以下に制限するなど実施回数を増やし、4日間で8回の開催となりました。学生の参加は事前予約制とし、面接ブースには飛沫防止パーテーションを設置するとともに、受付時の消毒液の設置等、飛沫防止対策の徹底に努めました。

令和3年3月に大学院、大学、短大、専修学校等卒業見込みの就職希望者や既卒未就職者が対象で、県内2会場の参加状況は、参加企業数233社、参加学生数のべ352人となりました。



水戸会場の様子①



水戸会場の様子②

土浦会場		参加企業数	参加学生数	水戸会場		参加企業数	参加学生数
1日目	10/20(火) 午前	27	36	1日目	10/26(月) 午前	40	69
	午後				午後		
2日目	11/5(木) 午前	29	37	2日目	10/28(水) 午前	20	42
	午後				午後		
		29	40			20	33

「ハロートレーニング（公的職業訓練）体験メディアツアー」を開催しました！



訓練体験の様子①

茨城労働局では、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構茨城支部の協力のもと、報道関係者を対象に「ものづくり訓練」の現場を見て、体験して、広めていただく「公的職業訓練（ハロートレーニング）体験メディアツアー」を、令和2年10月26日に常総市のポリテクセンター茨城にて開催しました。

新型コロナ禍により雇用情勢が急速に厳しさを増す中、希望する仕事に就くために必要な技能・知識を身に付ける公的職業訓練（ハロートレーニング）をメディアの方たちに取り上げていただくこと

で認知度を高めようと実施したもので、今年で3回目の開催になります。

当日は、報道記者、地元自治体職員、ハローワーク職員等13名が参加し、施設内の見学、ものづくり系の訓練体験（金属製モスタンドの製作、シーケンス制御）、意見交換会を通して、同センターの役割や職業訓練に対する理解を深めました。

公的職業訓練（ハロートレーニング）は、職業選択の幅の拡大、労働生産性の向上という求職者と求人者双方に寄与する制度です。

茨城労働局は、今後もメディアに対して積極的に情報提供を行うことで、公的職業訓練（ハロートレーニング）の周知に取り組み、希望する職種の技能を身に付けたい求職者と、スキルを持った人材を求める企業とのマッチングを図って参ります。



訓練体験の様子②

茨城県雇用関係主要指標

項目 年・月	新規求人数			新規求職申込件数			月間有効(月平均)		就職件数 全数	雇用保険 受給者 実人員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 若年者	うち 高齢者	求人全数	求職全数		
29年度月平均	19,542	4,219	15,140	9,141	2,979	1,684	54,694	36,467	3,134	7,277
30年度月平均	19,672	4,302	15,171	8,855	2,756	1,809	55,994	34,566	2,929	7,001
元年度月平均	19,036	3,870	14,993	8,550	2,505	1,926	54,463	34,386	2,741	7,444
31年4月	18,568	3,985	14,583	11,109	3,097	3,058	54,050	36,534	3,184	6,468
元 年 5	18,892	4,153	14,506	9,208	2,680	2,111	52,816	36,500	2,905	7,275
6	17,835	4,224	13,384	8,050	2,402	1,738	52,484	35,117	2,929	7,184
7	19,321	4,150	14,985	8,569	2,554	1,865	53,178	34,741	2,767	7,635
8	19,726	3,923	15,554	7,826	2,523	1,519	54,365	34,106	2,396	7,646
9	18,394	4,063	14,135	8,356	2,548	1,630	54,787	34,373	2,715	7,498
10	21,340	4,415	16,697	8,651	2,641	1,902	56,124	34,698	2,893	7,555
11	19,366	3,639	15,559	7,102	2,147	1,488	55,613	33,223	2,571	7,603
12	17,315	3,458	13,706	6,241	1,839	1,334	54,907	30,840	2,240	7,738
2年1月	20,214	3,716	16,326	9,100	2,568	2,084	54,456	31,923	1,980	7,992
2	20,054	3,314	16,606	9,188	2,515	2,114	55,797	34,282	2,424	7,259
3	17,404	3,403	13,871	9,202	2,545	2,272	54,977	36,297	3,884	7,477
2年4月	14,325	3,120	11,059	9,557	2,329	2,789	46,346	35,423	2,449	7,063
5	14,935	2,984	11,789	7,458	1,977	2,064	42,310	34,260	1,684	8,090
6	15,729	3,182	12,273	9,488	2,661	2,114	42,687	35,971	2,320	10,183
7	16,108	3,266	12,662	8,453	2,439	1,902	44,245	36,893	2,267	10,998
8	15,190	2,997	12,022	7,413	2,204	1,532	44,422	37,665	1,919	10,973
9	16,232	3,727	12,226	8,153	2,384	1,774	45,665	38,296	2,349	10,926
10										
11										
12										
3年1月										
2										
3										

項目 年・月	求人倍率(季調値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全 国 完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		実数 (万人)	失業率 (季調値) %
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
29年度月平均	2.14	2.29	1.50	1.54	8.2	4.8	▲ 7.1	▲ 4.7	▲ 5.1	▲ 4.5	▲ 8.3	▲ 5.6	183	2.7
30年度月平均	2.22	2.42	1.62	1.62	0.7	0.9	▲ 3.1	▲ 4.4	▲ 6.5	▲ 6.2	▲ 3.8	▲ 0.9	166	2.4
元年度月平均	2.23	2.42	1.58	1.62	▲ 3.2	▲ 5.4	▲ 3.4	▲ 2.6	▲ 6.4	▲ 8.3	6.3	3.8	162	2.4
31年4月	2.21	2.44	1.60	1.63	▲ 4.8	▲ 0.3	▲ 4.1	▲ 4.2	▲ 5.4	▲ 7.8	10.7	6.6	176	2.4
元 年 5	2.34	2.40	1.62	1.62	4.2	▲ 2.5	▲ 8.0	▲ 6.6	▲ 11.5	▲ 11.5	▲ 1.2	▲ 0.3	165	2.4
6	2.23	2.38	1.63	1.61	▲ 6.6	▲ 4.2	▲ 5.4	▲ 2.3	▲ 7.2	▲ 7.9	1.3	2.1	162	2.3
7	2.20	2.37	1.61	1.59	▲ 3.8	2.5	1.6	6.5	▲ 3.2	▲ 0.1	0.8	2.1	156	2.3
8	2.29	2.43	1.62	1.59	3.2	▲ 5.9	▲ 8.9	▲ 8.9	▲ 11.3	▲ 10.5	▲ 2.5	4.4	157	2.3
9	2.21	2.35	1.59	1.58	▲ 4.2	▲ 1.5	1.6	7.2	▲ 2.4	▲ 0.6	2.7	4.4	168	2.4
10	2.32	2.43	1.62	1.58	▲ 2.9	▲ 4.0	▲ 9.5	▲ 7.6	▲ 8.3	▲ 8.0	0.6	0.2	164	2.4
11	2.34	2.38	1.61	1.57	0.1	▲ 6.7	▲ 7.6	▲ 5.4	▲ 6.8	▲ 10.0	7.3	1.5	151	2.2
12	2.22	2.44	1.60	1.57	▲ 2.0	2.1	3.7	4.0	▲ 8.8	▲ 5.6	16.8	8.1	145	2.2
2年1月	2.12	2.04	1.56	1.49	▲ 9.6	▲ 16.0	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 12.1	▲ 13.8	18.5	6.2	159	2.4
2	2.15	2.22	1.51	1.45	▲ 4.6	▲ 13.5	▲ 0.6	▲ 6.2	▲ 11.3	▲ 15.6	10.4	3.6	159	2.4
3	2.15	2.26	1.47	1.39	▲ 6.2	▲ 12.1	▲ 1.0	▲ 3.0	6.5	▲ 8.6	15.9	6.7	176	2.5
2年4月	1.96	1.85	1.41	1.32	▲ 22.9	▲ 31.9	▲ 14.0	▲ 10.2	▲ 23.1	▲ 26.9	9.2	1.0	189	2.6
5	2.14	1.88	1.36	1.20	▲ 20.9	▲ 32.1	▲ 19.0	▲ 14.5	▲ 42.0	▲ 40.7	11.2	3.0	198	2.9
6	1.75	1.72	1.30	1.11	▲ 11.8	▲ 18.3	17.9	16.5	▲ 20.8	▲ 20.2	41.7	25.8	195	2.8
7	1.86	1.72	1.27	1.08	▲ 16.6	▲ 28.6	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 18.1	▲ 20.9	44.0	27.6	197	2.9
8	1.86	1.82	1.19	1.04	▲ 23.0	▲ 27.8	▲ 5.3	▲ 2.6	▲ 19.9	▲ 17.2	43.5	33.2	206	3.0
9	2.08	2.02	1.19	1.03	▲ 11.8	▲ 17.3	▲ 2.4	▲ 2.5	▲ 13.5	▲ 16.2	45.7	35.8	210	3.0
10														
11														
12														
3年1月														
2														
3														

- (注) 1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。
 2. 新規求職申込件数の「うち若年者」とは34歳以下の者、「うち高齢者」とは60歳以上の者で、パートを含む常用。
 3. ▲印は減少を示す。
 4. 求人倍率と全国完全失業者については月平均。
 5. 令和元年12月以前の季調値は季節調整値替えにより改訂されている。